

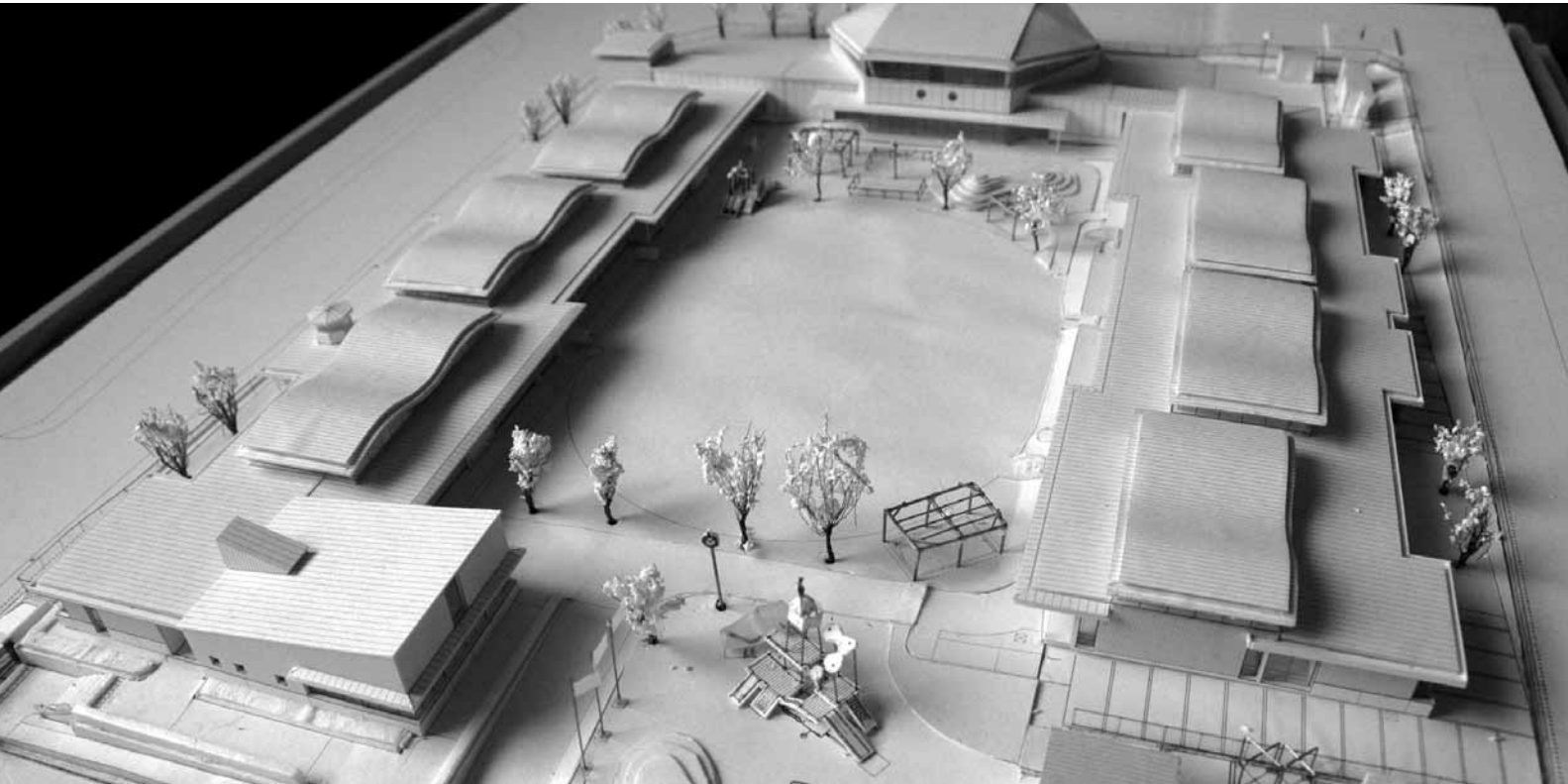
◎ 6月定例会

新病院建設のための一部事務組合の
設置について可決

市議会は、平成21年6月定例会を、6月2日から23日までの22日間の会期で開催しました。

今定例会では、一般会計補正予算を初め、袋井市副市長定数条例の一部改正、掛川市・袋井市新病院建設事務組合の設置について、工事請負契約の締結についてなど11議案と議員提出の1議案、及び3件の報告が上程され、採決の結果、いずれも原案のとおり可決・同意しました。

また、市政に対する一般質問では、13人の議員が市長の見解をただしました。



建築工事が始まる山梨幼稚園の完成予想模型

◎ 議決した議案

一般会計補正予算

今回の補正予算は、国の緊急雇用創出交付金により県が創設した基金を活用して、緊急雇用創出事業を実施し急速な景気悪化に対応するものです。これにより2,200万円増額し、平成21年度予算総額は290億200万円となりました。

緊急雇用創出事業(2,200万円)

生活相談業務支援事業のため生活相談員の臨時雇賃金を増額するものです。

不法投棄ごみ回収等業務のため委託料を増額するものです。

舗装修繕などの市道管理業務の委託料を増額するものです。

外国人児童生徒学習支援事業及び特別支援学級等支援員設置事業のため支援員の臨時雇賃金を増額するものです。

条例

改正

袋井市副市長定数条例の一部改正について

新病院の建設を初めとして、直面する課題に対するより高度な判断と積極的な施策展開ができる強力な推進体制の確立を目的として定数を2名に改正するものです。